

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	保育所における読書活動の推進					所管	教育委員会 児童保育課
	行政計画	事業NO.	206	計画事業名	就学前施設における読書活動の推進	事業の開始・終了年度	
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成 [小 柱] (2) 就学前児童に対する教育・保育の充実 [施策] ①就学前教育の推進				[事業開始]	平成 25 年度
	根拠法令等	その他	[法令等名]	なし	[終了予定]	- 年度	
	事業対象	区立保育園(認定こども園・東上野乳児保育園を除く)に在園している乳幼児					
事業目的	台東区幼児教育共通カリキュラムに基づき、読書活動を推進し、子どもたちの心を豊かに成長させる。						
事業内容	各区立保育園に絵本等を配備し、読書環境を充実させ、子どもの発達段階に応じた教育・保育を着実に行う。						
委託の有無	なし	委託内容					
補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度
	活動指標	区立保育園数	園	10	10	10	10
	成果指標	1園あたり図書購入数	冊	150	140	178	150
	決算額	(単位：千円)			1,479	1,469	1,496
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			850	787	892
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			1,479	1,469	1,496
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0
		総経費			2,329	2,256	2,388
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0
一般財源(区負担額)			2,266	2,256	2,388		
前回評価から改善した事項	なし						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	3	絵本等の読み聞かせの体験が、子供達の主体的な学びの力、心を豊かにすることにつながる。また幼児共通カリキュラムに取り上げられている絵本を揃え、活用することにより、就学に向けた円滑な接続になる。				
	効率性	3	情操教育効果を高める等のため、読書活動が推進されているが、効率性に大きな変化はない。				
	手段の適切性	4	読書活動の推進が、子供の豊かな感性を育むことに寄与している。また、絵本等の貸出や、ノーテレビデー、ノーテレビウィークを設けることにより、家庭での読み聞かせを推進する取組みも進めている。				
目的達成度	4	計画通り整備しており、子供達の心を豊かに成長させることにより、人とのかかわりを結ぶ力を育むことに貢献している。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
読書活動の推進は子供の豊かな感性を育むことに寄与しているため、引き続き絵本の入れ替えや購入を適切に実施していく。						維持	